



みんなの消防

入間東部地区事務組合消防本部

(富士見市・ふじみ野市・三芳町)

〒356-0058 ふじみ野市大井中央1-1-19

☎049-261-6000(代) FAX 049-261-4395

【URL】 <http://www.irumatohbu119.jp/>

✉shobo@irumatohbu119.jp

火の用心 みんながおうちのしょうぼうし - 入間東部地区消防組合防火標語 -
火の用心 ことばを形に 習慣に - 2017年度全国統一防火標語 -

管理者あいさつ(入間東部地区事務組合の設置にあたって)

平成30年4月1日より、入間東部地区消防組合と入間東部地区衛生組合が統合し、新たな一部事務組合として「入間東部地区事務組合」が業務をスタートしました。新たな事務組合は、これまでそれぞれが担ってきた消防行政および衛生行政を引き継ぎ、さらに発展させるための組織としてその役割を果たしてまいります。また、管理者として、星野光弘副管理者並びに林伊佐雄副管理者とともに連携し、効率的で効果的な組織運営に努めてまいります所存であります。



管理者
(ふじみ野市長)
高畑 博



副管理者
(富士見市長)
星野 光弘



副管理者
(三芳町長)
林 伊佐雄

さて、我が国は人口減少局面に突入しており、このような人口減少社会にあつて、地域が持続可能な社会を形成することが求められ、同時に、これを支える行政サービスの持続的な提供の確保も求められています。行政サービスを安定的、持続的、効果的かつ効率的に提供するためには、地域の資源を有効に活用する必要があります。これまで以上に行政サービスは柔軟性をもち、積極的に進めていく必要があります。こうした中で、管内(富士見市・ふじみ野市・三芳町)は、東武東上線各駅を中心に市街地が連担し、戸建て住宅や中高層住宅が立地し、管内人口は26万人余りで、今後とも各市町では人口増が予測され、さらに発展することが見込まれています。

当事務組合においては、この成長期に果たすべき使命を再認識し、また、社会全体の潮流を的確に把握し、組織運営を推進してまいります所存であります。そして、安心かつ安全で、清潔で住みよい生活を営むことは、管内で生活するすべての人の願いであり、当事務組合においても、社会の動向や地域住民のニーズを積極的に取り入れ、組織力を生かした消防防災体制の強化をはかり、火災予防並びに救急救命体制をさらに発展させるとともに、地域と一体となった消防行政を推進してまいります。また、衛生行政につきましても、屎尿処理施設の更新事業が完了し、行政需要に対応した適正規模による施設運営が可能となりましたことを受け、さらに簡素で効率的な屎尿処理体制の整備をはかり、清潔で住みよい生活環境づくりを目指してまいります。

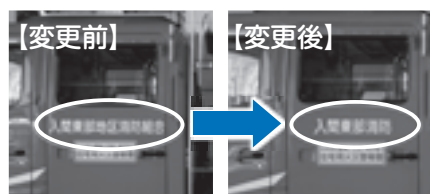
地域住民の皆さまにおかれましては、今後とも、当事務組合行政の推進につきまして、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

埼玉県ふるさと

創造資金事業の実施



消防組合と衛生組合の統合に併せ、車両・看板などの名称変更や各種システム改修などを行いました。これらの事業は、「埼玉県ふるさと創造資金」の補助を受けて事業を実施しました。



高規格救急自動車を更新

西消防署の高規格救急自動車を、老朽化に伴い最新鋭の車両に更新しました。

この救急車のベッドは、空気式の防振架台を使用し、加速時などの揺れを吸収してより安定した状態で傷病者を搬送することができます。

また、照明の一部にLEDを採用し、明るさの確保と消費電力の低減を図ることができる最新鋭の装備を搭載しました。



消防車両機関員試験を実施

1月30日・31日に消防車両機関員試験を実施しました。この試験は、機関員として必要な知識・技術の取得を見極めるために行い、入間東部消防では消防車両を運転するための登竜門として毎年行っています。

消防救助技術指導会

近隣の消防本部が一堂に集まり、救助技術の正確性と迅速性を競います。

とき／5月9日(水)午前9時～
(予備日は11日(金)) ※見学自由

場所／東消防署訓練場

※車でお越しの方は、キラリ☆ふじみ駐車場をご利用ください。

火災・救急・救助出場件数(平成29年1月～12月)

昨年中、管内で発生した火災件数は52件です。前年と比べて、1件増加しました。そして、火災により1人の尊い命が失われ、5人が負傷しました。

救急件数は12,031件で、前年と比べ305件増加しました。管内の出場状況を見ると、富士見市が155件の増加で5,147件、ふじみ野市が118件の増加で5,046件、三芳町が33件の増加で1,836件でした。また、管轄外の応援出場として、志木市に2件出場しました。

救助件数は、76件で74人を救助しました。前年と比べ3件増加しました。

消防		救急		救助	
種別	件数	種別	件数	種別	件数
火災	52件	急病	7,588件	火災	16件
警戒	149件	一般	1,766件	交通事故	13件
調査	111件	交通	887件	自然災害	1件
救急支援	1,038件	労働	342件	建物事故	37件
その他	153件	その他	1,448件	その他	9件
合計	1,503件	合計	12,031件	合計	76件



救急車が本当に必要な方のために、大切な命を救うために、救急車の適正利用にご協力をお願いします。